

評価計画					自己評価					学校関係者評価 コメント	改善方策
中期経営目標 (めざす児童生徒像)	短期経営目標 (めざす児童生徒像)	目標達成のための 方策	評価項目・指標	目標値	中間 9月	最終 2月	達成	評価	結果と課題の分析		
基本的な生活習慣を身に付けさせながら、バランスある安定した心身の成長を図る	「早寝」「早起き」「挨拶」の生活習慣を身につける。 (基本的生活習慣)	毎月1週間の生活リズムチェックの実施	年少:早寝・早起き・あいさつの生活習慣の定着 年中:早寝・早起き・あいさつの生活習慣の定着 年長:早寝・早起き・あいさつの生活習慣の定着	100% 100% 86%							
	身体を十分に動かして遊びながら、身体の統合感覚を養う。 (運動遊び)	運動発達のめやす表の項目を意識した活動の取組	年少:三輪車をこぐ・平均台横歩き・両足跳び(5回)・鉄棒の技「つばめ」ができる。 年中:鉄棒前回り・竹ぼうくり・ボール運動(投げ、受ける、転がす、蹴る)・大縄跳び10回ができる。 年長:竹馬・逆上がり・短縄跳び(前跳び連続10回)ができる。	100% 100% 86%							
	自主的な身支度・身辺整理の力を養う (身支度・身辺整理)	登降園時の重点指導と個別指導(身の回り)	年少:援助を受けながら、身の回りのことや片付けをしようとする 年中:身支度や身辺整理の必要性や手順を理解して、自分から進んで行う。 年長:ロッカーの中を整理整頓する。使ったものを丁寧に片付ける。	86% 100% 100%							
体験活動を充実させて豊かな感性を養う	他の人と親しみ、自分で考え行動し、人と関わる力を育む。 (人間関係)	行事や遊びを通して人と関わる場面を設定する。	年少:保育者や友達に親しみを持ち、安心してすごしながら集団生活のきまりを守って生活する。 年中:友達と一緒に集団遊びを楽しむ中でルールの大切さに気付き、相手の良さを認めたり気持ちに気付いたりする。 年長:集団生活のルールを守り、自分の気持ちや考えを表現しながら、友だちの思いも理解しようとする。	86% 100% 100%							
	コミュニケーション力を育む。 (聞く・話す)	様々な活動や行事の場で最後まで落ち着いて話を聞いたり、自分の思いを話したりする。	年少:話を静かに聞く。友だちや保育者に経験したことを話す。 年中:話を聞く大切だがわかり良い態度で聞く。みんな前で自分の思いや感じたことを言葉で伝える。 年長:経験したことや感じたことを自分の言葉で伝える。話している人を見て、最後まで話を聞く。	86% 100% 100%							

「目標値」に対する「達成度」をA~Dで評価する。 達成度 A (100%以上) B (80%~100%未満) C (60%~80%未満) D (60%未満)